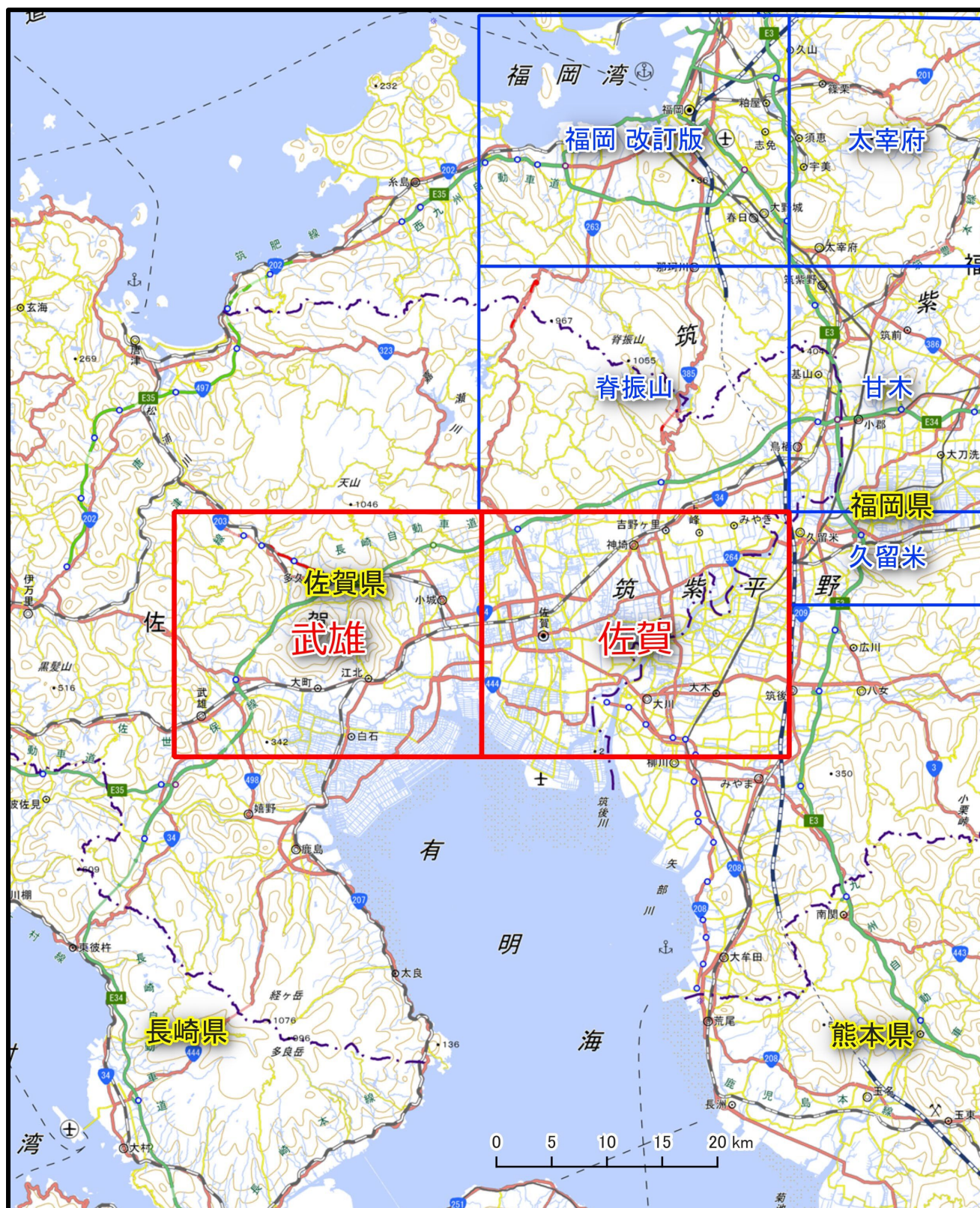


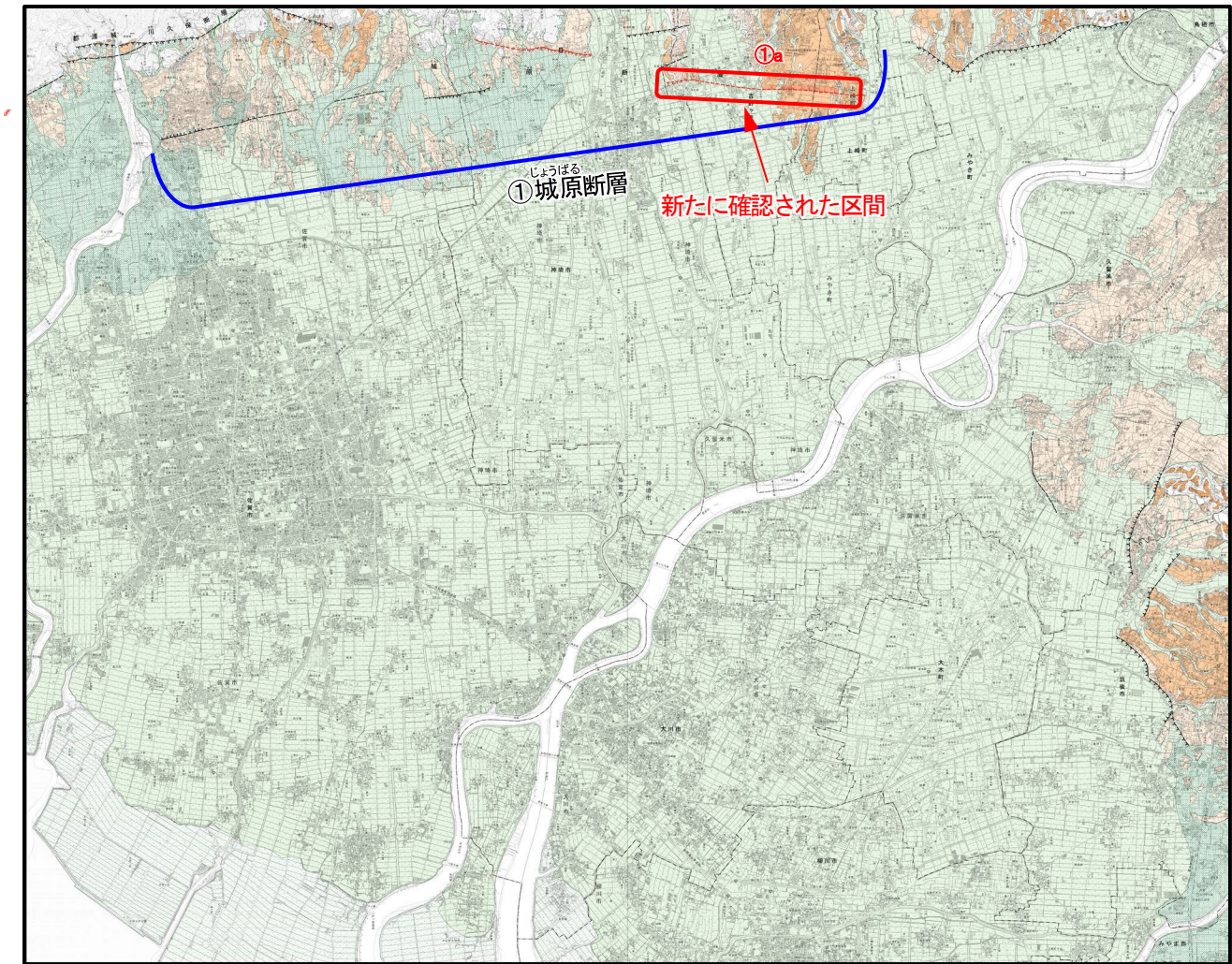
位置図

1:25,000 活断層図 佐賀平野北縁断層帯とその周辺 「佐賀」、「武雄」



概要

1. 1:25,000 活断層図 「佐賀」



2. 今回の調査で得られたこと

「佐賀」の図には、^{じょうばる}城原断層約14kmと、その他の推定活断層を表示しています。

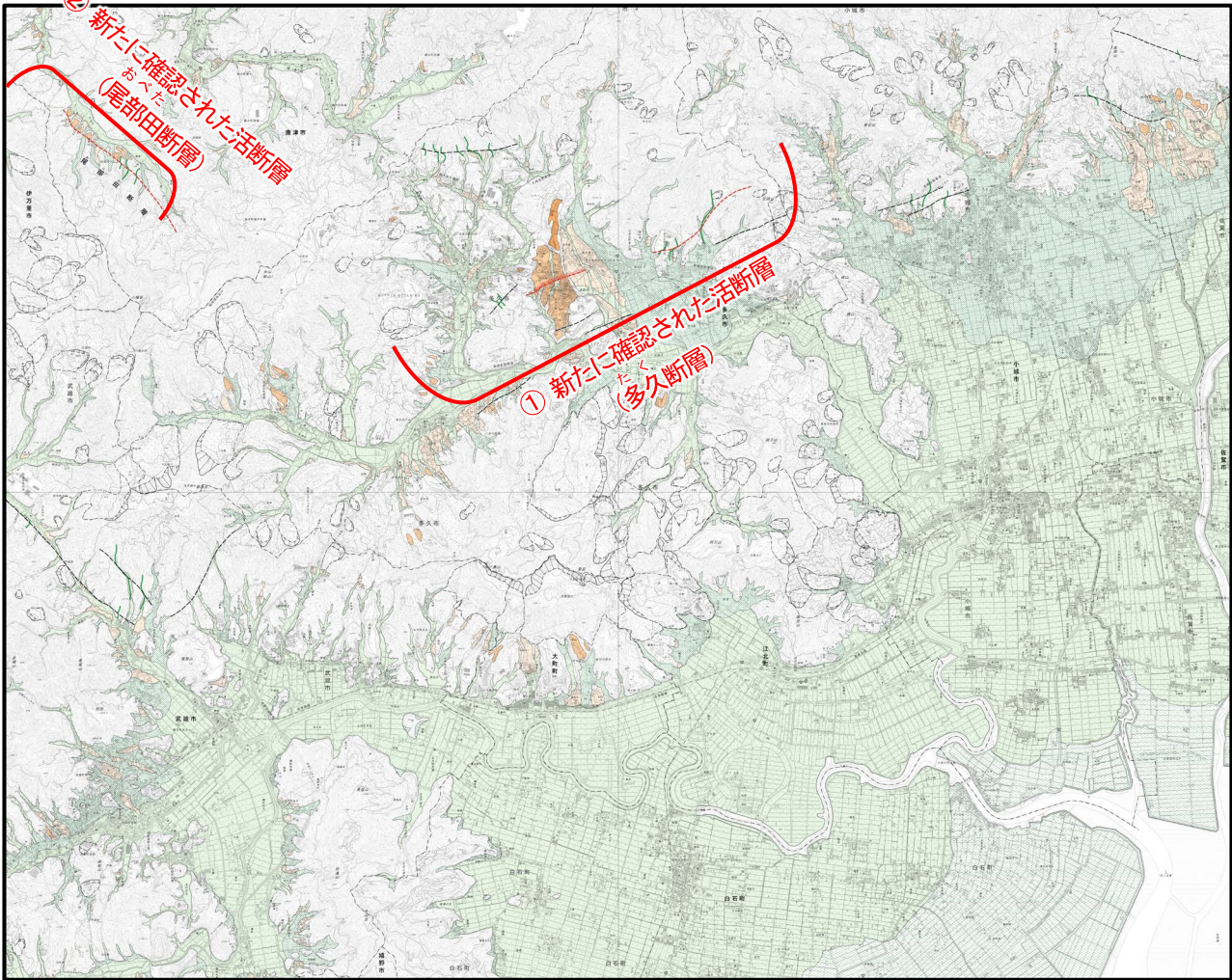
表示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	^{じょうばる} 城原断層	佐賀市 ^{にしまち} 西町付近を西端として、東の ^{みやき} 三養基郡 ^{しもぼうじょう} 上峰町下坊所付近まで、東北東－西南西方向に延びる、縦ずれ [*] 及び活撓曲 [*] と推定活断層を含む図内の長さ約14 kmの活断層です。これまでは佐賀市西町から吉野ヶ里町 ^{よしだ} 吉田に至る長さ約11kmの活断層とされていましたが、 <u>今回の調査で新たに活断層が東に約3 km (図中①a) 延びることが確認されました。</u>

^{*}印は、参考資料2の「7. 用語の説明」を参照

概要

1. 1:25,000 活断層図 「武雄」



2. 今回の調査で得られたこと

「武雄」の図には、新たに命名された活断層（たく断層）約7km、新たに命名された活断層（おべた断層）約3kmと、その他の推定活断層を表示しています。
表示した活断層は、以下のとおりです。

番号	断層名	断層について
①	<u>たく断層</u>	<p>たく断層は、たく市とおぎ市の境界に位置するかさがしらやまから多々市ひがしのはる東の原まで、東北東－西南西方向に延びる、活撓曲*と推定活断層を含む図内の長さ約7kmの活断層です。</p> <p><u>本断層は今回の調査で新たに確認された活断層であり、活断層（活撓曲）が確認された付近の地名からたく断層と命名しました。</u></p>
②	<u>おべた断層</u>	<p>からつ市おべた付近から同市わらびの南まで、北西－南東方向に延びる、図内の長さ約3kmの活断層です。</p> <p><u>本断層は、今回の調査で新たに確認された活断層であり、断層沿いの地名から尾部田断層と命名しました。</u></p>

*印は、参考資料2の「7. 用語の説明」を参照